

第1日 (7月28日 (木))

12:50-13:50	スポンサーセミナー (協賛企業スポンサーセッション) 『株式会社 4DIN』
13:50-14:30	休憩
14:30-15:50	Asia-Pacific IFAPP session
15:50-16:00	休憩
16:00-16:50	JAPhMed Medical Affairs Task Force Seminar
16:50-17:00	休憩
17:00-18:50	Next Generation Data and Technology Seminar ~Co-sponsored seminar~

第2日 (7月29日 (金))

時間帯	会場 A	会場 B
9:00-	受付開始	
9:15-9:20	開会の挨拶 芹生 卓 (大会長)	
9:20-9:30	設営	
9:30-11:20	シンポジウム 1 (MS 部会企画セッション) 『デジタル社会における医療コミュニケーションの課題と 展望』	シンポジウム 2 (国際製薬医学会共催セッション) 『Data-driven research and ethics データ駆動型研究の 推進と倫理』
11:20-11:30	休憩・設営	
11:30-12:30	基調講演『日本の課題と挑戦』 黒川 清 東京大学 名誉教授、東海大学 特別名誉教授 政策研究大学院大学 名誉教授、特定非営利活動法人 日本医療政策機構 代表理事	
12:30-12:40	休憩	
12:40-13:40	ランチョンセミナー (協賛企業スポンサードセッション) 『Syneos Health Commercial K.K.』	
13:40-13:50	休憩	
13:50-14:50	特別講演『2030 年を見据えた医薬品臨床開発』 山本 晴子 医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 医務管理監・理事長特任補佐	
14:50-15:00	休憩・設営	
15:00-16:50	シンポジウム 3 (大会長企画セッション) 『2030 未来予想図 ～日本における DX の現状と課題～』	シンポジウム 4 (合同部会企画セッション) 『臨床研究・治験における製薬企業への要望と課題』 ～日本臨床試験学会共催～
16:50-17:00	休憩	
17:00-18:50	シンポジウム 5 (大会長企画セッション) 『未病/早期診断に挑むプログラム医療機器』	シンポジウム 6 (臨床開発部会企画セッション) 『IT/AI による医薬品価値向上』
18:50-	閉会	

第3日 7月30日(土)

時間帯	会場 A	会場 B
9:00	受付開始	
9:00-9:10	設営	
9:10-11:00	シンポジウム7 (大会長企画セッション) 『治療用アプリ (DTx = デジタルセラピューティクス) の普及に向けて』	シンポジウム8 (教育部会セッション) 『研究者・医師が製薬企業で専門性を活かして医療に貢献するために』 ～医薬品開発能力促進機構 (DDCP) 共催～
11:00-11:10	休憩・設営	
11:10-12:10	特別講演：『デジタルトランスフォーメーション時代の精神医学の展望』 岸本 泰士郎 慶應義塾大学医学部 ヒルズ未来予防医療・ウェルネス共同研究講座 特任教授	
12:10-12:20	休憩	
12:20-13:20	ランチョンセミナー (協賛企業スポンサードセッション) 『シミック株式会社/株式会社テックドクター (共同協賛)』	
13:20-13:30	休憩・設営	
13:30-15:20	シンポジウム9 (大会長企画セッション) 『Be a global leader for creative disruption: Globalizing and harmonizing an organization in pharmaceutical companies』	シンポジウム10 (大会長企画セッション) 『Emerging Drugs for 2030』
15:20-15:30	休憩・設営	
15:30-15:50	会員総会	
15:50-16:20	大会長講演：『製薬医学 2030：医療が多様化するデジタル社会を迎えて』 芹生 卓 一般財団法人日本製薬医学会 第13回年次大会長	
16:20-16:30	休憩・設営	
16:30-18:20	シンポジウム11 (大会長企画セッション) 『Medical Doctor Forum』	シンポジウム12 (MA 部会企画セッション) 『Beyond MSL – 2030年, MSLのあなたは?』
18:20	閉会の挨拶 芹生 卓 (大会長)	